

令和8年度 全国相談支援ネットワーク 中国ブロック研修会

【日 時】

12月18日(金)

10時30分から16時30分

(受付：9時45分から)

平和への願いと復興の歩みを世界へ
発信してきた広島。歴史が育んだ学
びの地で、仲間とともに支援の未来
を描く時間を。

元気はつらつ・未来につながる相談支援
～支援の輪をつなぐ・支援の輪を広げる～

【講 師】

日本相談支援専門員協会 代表理事

大平真太郎 氏

【会 場】

マリモホールディングス安芸区民文化センター

(広島県広島市安芸区船越南3丁目2-16)

【申込み・お問い合わせ】

岡山県相談支援専門員協会

〒710-0062

岡山県倉敷市浜町1丁目2番20号

MAIL: info@okayama-osk.com

【定 員】150名

主 催

中国ブロック研修委員会

共 催

日本相談支援専門員協会 岡山県相談支援専門員協会 鳥取県相談支援専門員協会
島根県相談支援専門員協会 山口県相談支援専門員協会 広島県相談支援専門員協会

「令和8年度中国ブロック研修会」メ切／令和8年11月20日(金)

申込書

右の専用フォームからお申し込みください。

参加費：会員・賛助会員3,000円 非会員4,000円



【開催趣旨】近年相談支援事業所が直面する課題は多様化・複雑化しており、単独の事業所だけでは解決が困難なケースが増加しています。このような状況において、質の高い相談支援を継続し、地域全体で利用者を支えるためには、事業所間の連携(ネットワークづくり)と地域づくりの視点が不可欠です。本研修会は「元気はつらつ・未来につながる相談支援～支援の輪をつなぐ、支援の輪を広げる～」をテーマに掲げ、相談支援の質の向上と地域連携の強化を目指して開催いたします。

当日は基調講演、座談会および分科会を通じて、相談支援事業所を通じた地域づくり、人材育成、定着、重層的支援が必要なケースへの対応、基幹相談支援センターとの連携など、各地域で即座に活かせる実践事例を共有します。

本研修は難しい理論を学ぶ場ではありません。圏域を超えて相談支援専門員が集まり、日ごろの課題や実践を本音で語り合い、未来志向の相談支援体制を共に構築していくための場です。広島県のソウルフードであるお好み焼きを食べにくるような、リラックスした気持ちでご参加頂き、新たなネットワークと明日への活力を持ち帰って頂ける事を期待しております。

研修タイムテーブル

※【 】内は予定時間

10:30 開会	
11:50 座談会【40分】	10:45 基調講演【60分】
「ひとりで抱え込まない相談支援のカタチ」 ～支援の輪をつなぎ、支え合う体制にシフトするには～ 登壇：大平眞太郎氏(NSK 代表理事) 村上 眞氏(岡山県協会 副会長) 森岡 剛史氏(山口県協会 理事) 進行：金丸 博一氏(NSK 理事)	「相談支援が変える地域の未来」 ～つながり、支え合う仕組みのつくり方～ 講師：日本相談支援専門員協会 代表理事 大平 眞太郎氏
	12:35 次年度代表県(山口県)挨拶
	12:40～13:40 休憩【60分】

分科会テーマ「現場のリアルを力に変える」

13:40 第1分科会【160分】	13:40 第2分科会【160分】
【第1分科会】 テーマ：「未来につながる」 ～地域づくりと協働のヒント～ 各県の実践を踏まえて、圏域を超えた広域的な連携や、他分野とつながる重層的ネットワークの構築、基幹相談支援センター等の活用事例を学びます。分野の枠を超えて相談支援が未来につながるために「地域づくりと協働」について深めます。 岡山県：遠藤勇起氏(相談支援事業M.p) 「協働体制による地域づくり、事業所運営、人材育成」 山口県：森岡剛史氏(くらし自立支援応援センターいわくに) 「重層的ネットワーク(多職種・他機関との連携)」 広島県：桃谷栄二郎氏(尾道市障害者サポートセンターはな・はな) 基幹相談支援センター・協議会を活用した事例 助言者：大平眞太郎氏(NSK 代表理事)	【第2分科会】 テーマ：「元気はつらつ」 ～ともに動ける関係を作る連携の技術～ 各県の実践を踏まえて、インフォーマルな資源の活用など、家族全体を支える具体的な取り組みを共有します。「共に動ける関係」をつくるための連携の技術を深め、明日からの元気はつらつとした支援へとつなげる活発な情報交換を行います。 島根県：山本諒子氏(きすき相談支援センターおれんじ) 「家族全体を協働して支えた事例」 鳥取県：亀谷梨沙氏(相談支援事業所りんく) 「広域的(圏域を超えた)協働、連携事例」 広島県：松井小百合氏(相談支援センターマリモ) 「インフォーマルな資源の活用」 助言者：金丸 博一氏(NSK 理事)

16:30 閉会